



コミュニティ・スクール基本理念

—地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成—

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

NO.22 令和7年2月3日 文責 校長

2月です 寒い季節です くれぐれもご自愛ください

はやいもので、3学期が始まって20日ほど経ちました。2月です。節分は季節の変わり目のことで、本来であれば一年に4回あるそうです。しかし現在では、この立春の時期を節分と言っています。冬から春に変わる季節の変わり目は病気になりやすく、災いを鬼に見立てて退散させるという意味で豆をまきます。これは中国の風習が伝わったものとされており、豆は「魔滅(まめ)」に通じ、無病息災を祈る意味があるそうです。現代であればインフルエンザ等の感染症という「魔」を「滅」することにあたるといったところでしょうか。豆まきをして明るい気持ちで春を迎えたいと思います。



5年生がフレンドリー農園でお世話になった方々をおもてなしました

1月10日に5年生がフレンドリー農園でお世話になった方々へのおもてなし会を行いました。前半は”うちの広場”において、「おにまんじゅう」とお茶のおもてなしをして、最後に合唱の発表をしました。「おにまんじゅう」に使ったサツマイモの材料は自分たちが地域の方のご指導のもと育てたもので、調理はこの活動と並行して行われた1・2年生の生活科の調理実習によるものです。調理実習の講師も地域の皆様です。これぞ、”地域とともにある学校”川崎小学校です。

後半は教室で一緒に給食を召し上がっていただきました。「半世紀ぶりの給食です」「たいへんおいしいね。子どもたちと食べるとさらにおいしい」「良い機会をありがとう」とご参加いただいた方からは感想をいただきました。当日は今季最大の寒波が到来していることもあって、雪の舞うたいへん寒い日となりましたが、学校の中はふれあいのある大変温かい雰囲気の日となりました。ご多用のところ、ご参加いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



さわやかあいさつ運動ありがとうございました

9月に引き続き、1月8日(水)の登校時に、自治会長さんたちが川崎小学校の校門や名越交差点に立っていただき、登校する子どもたちに、あいさつの声かけをしてくださいました。地域の方々に見守られて子どもたちは幸せです。たいへん寒い中のあいさつ運動でした。ご多用の中、ご参加いただいた方々ありがとうございました。



交通安全教室を行いました



川崎駐在所笹之内さんのご指導並びに、まち協の本部役員さんや防犯部員さん、PTA 役員さんや安全推進委員さんのご協力の下、1月9日(木)に1・2年で交通安全教室を行いました。体育館内の模擬の交差点等を使って、一人ひとりが道路を正しく渡ることを体験しました。協力いただいたみなさん、ご多用の中ありがとうございました。なお、6年生は中学校への自転車通学に向けて、3月に交通安全教室を行う予定です。



1年生 生活科で昔遊びを行いました

1年生生活科で昔遊びを行いました。川崎地区まちづくり協議会、シニアクラブの方々にご協力いただき行いました。1年生の子どもたちが、こま、けん玉、輪投げ、おはじき、お手玉、ふるさとかるたをシニアクラブの方々といっしょにしました。さすが昔取った杵柄とはこのことです。久しぶりだからできるかなあ、とおっしゃりながら皆さん道具を手にとると、繰り出す技に一同驚きました。ご多用のところ、ご指導いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



6年生 薬物乱用防止教室を行いました

1月23日(木)に、学校薬剤師の加藤先生に来ていただき、6年生で薬物乱用防止教室を行いました。お酒やたばこが成長期の子どもの体や心に及ぼす影響や薬物乱用の害について教わりました。ご多用の中、子どもたちにもわかりやすく教えていただき、ありがとうございました。



人権集会を行いました

12月の第1週目は、「人権週間」でした。この人権週間とは1950年12月10日の世界人権宣言採択を記念して、人権を大切にするために政府が定めた期間です。川崎小学校では3学期に入った学校生活のまとめの時期である1月14日～1月17日に、各学年でテーマを決めて人権集会を行いました。この人権週間に、人権について子どもたち一人ひとりが考えられるような取組を工夫することで、意識の向上を図ります。人権集会を通して、学校全体の人権意識が大きく向上しました。各学年の人権集会の題材・ねらいは以下の通りです。



| 学年 | 人権学習の題材・ねらい |
|----|---|
| 1年 | 友だちと仲良くするための話し方を考える。 |
| 2年 | 相手のことを知り、適切に関わるにはどうすればよいかを考える。 |
| 3年 | 自分の個性も相手の個性も大切にすることについて考える。 |
| 4年 | いじめに無関係な人はいないことに気づき、自分にできることを考える。 |
| 5年 | 外国人の人権に関わる問題を解決する方法を考える。 |
| 6年 | 中学校を見据え、いじめの空気について知り、いじめの加害者・傍観者・被害者にならないためにはどうするかを考える。 |

